

# 新春のごあいさつ

栃木県市町村職員共済組合  
理事長 星野 光利



明けましておめでとうございます。

組合員並びにご家族の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、皆様には、日頃より当組合の事業運営にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

特に、保健事業においては、組合員及び被扶養者の皆様が特定健康診査、特定保健指導及び保健事業を積極的に活用した成果が評価され、昨年10月に、「健康保険組合等加入者の予防・健康づくり功績者厚生労働大臣表彰」を受賞しました。今後も、疾病の早期発見・予防、健康意識向上のため、効果的かつ効率的な事業の実施に努めてまいりますのでご協力をお願いいたします。

さて、我が国は急速に少子高齢化が進んでおり、社会保障制度を持続可能なものとしていくため、働き方の多様化、医療保険や年金制度の改革が進められております。

こうした中、こども未来戦略の「加速化プラン」に必要な費用に充てるため、令和8年4月から子育て世帯を支える新しい分かち合い・連帯の仕組みとして子ども・子育て支援金制度が開始され、短期掛金・介護掛金とあわせて保険料を徴収することとなります。

さらに、年金制度においては、社会経済の変化を踏まえた年金制度の機能強化を図る観点から、働き方に中立的で、ライフスタイルの多様化を踏まえた制度を構築するとともに、高齢期における生活の安定を図るための見直しが行われますが、当組合としても適切に対応し、事務の執行に努めてまいります。

本年の干支は「午(うま)」です。馬は古くから人々の暮らしに寄り添い、移動や農作業を助ける存在として親しまれてきたことから、午年は行動力や活発さ、前向きに進む力を表す年とされています。

力強く駆け抜ける馬のごとく、成長や成功を願うのに最適な年といわれており、皆様におかれましては前へ進む力を感じられる1年になりますようお祈り申し上げますとともに、当組合といたしましても、組合員とご家族の皆様のご健康維持増進や福祉の向上のため、役職員一同なお一層努力し、成長して参りますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様方のますますのご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げて、年頭のごあいさつといたします。

謹賀新年

市町村長側

理事長 星野 光利

理事 金子 裕

監事 大関 一雄

議員 佐藤 栄一

議員 大川 秀子

議員 松井 正一

議員 中村 卓資

議員 真瀬 宏子

議員 平山 幸宏

議員 益子 純恵

職員側

理事 柏原 智幸

理事 皆川 之幸

理事 橋本 潤一

監事 目黒 淳幸

議員 長島 孝剛

議員 田上 瑞基

議員 飯野 剛典

議員 佐藤 雅典

議員 小林 雅行

学識経験監事 根本 誠二

事務局長 篠崎 和男

他職員一同